

学習やスポーツをするのに絶好の季節となりました。子どもたちは、いずみクラブの活動にも積極的に取り組み、集中力もついてきました。これからは夜もだんだん長くなってきますので、家庭でも読書にチャレンジして欲しいと思います。11月のいずみクラブは、次の予定で実施します。実施回数は、低学年は2回、高学年は4回ですが、時間を大切に、集中して取り組んでいきましょう。

〔低学年〕

- ・ 11月11日(金) 学習・体験活動
- ・ 11月25日(金) 学習・体験活動

・ 学習活動 14:50 ~15:30

・ 体験活動 15:40 ~16:20

〔高学年〕

- ・ 11月 4日(金) 学習活動
- ・ 11月11日(金) 体験活動
- ・ 11月18日(金) 学習活動
- ・ 11月25日(金) 体験活動

・ 学習活動 15:30 ~16:10

・ 体験活動 15:40 ~16:20

効果的な勉強法“質を高めて今より効果的に！”

「覚える時間(インプット)」と「練習する時間(アウトプット)」の

黄金比率は3対7

勉強しているはずなのに、なかなか学習内容が定着しない……。そんなときにはインプット過多でアウトプット不足かもしれません。ある調査で大学生の勉強時間を調べたところ、インプットとアウトプットの平均比率は7対3でした。やはりインプット過剰の傾向があります。

コロンビア大学の研究で小3年～中2の子どもに暗唱をさせるときに「覚える時間」(インプット)と「練習する時間」(アウトプット)の割合を調べたところ、「覚える時間」が40%のグループがもっとも高得点でした。年齢が上の生徒では覚える時間が少なくすむようになり、30%のグループが高得点でした。つまり、アウトプットの比率でいえば、勉強初心者は6割、慣れた子は7割にするのが効果的な学習法と言えます。小学生なら勉強をするときに、アウトプット6～7割を意識してみてください。

【ポイント】

テキストを読むだけでなく、問題をどんどんといていこう。暗記は、声に出す、書くのがポイント。習ったことを家族に教えるのも効果的。